

松 前 町 長 岡 本 靖 様
松前町議会議長 加 藤 博 徳 様

松前町監査委員 安 永 紀 雄
松前町監査委員 伊賀上 明 治

令和元年度定例監査結果報告書

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき、定例監査を実施したので、その結果について同条第 9 項の規定により次のとおり報告する。

1 監査対象機関

町長部局、各委員会事務局、議会事務局及び監査委員

2 実施期間

令和元年 10 月 24 日から令和 2 年 1 月 29 日までのうち 11 日間

3 監査の方法

次の事項を主眼として、あらかじめ提出を受けた資料に基づき、各所属長及び担当者の説明を受けるとともに、関係書類等を調査することにより監査を実施した。

- (1) 予算の執行は、適法かつ効果的に行われているか。
- (2) 事務事業は、その目的に基づいて行われているか。
- (3) 契約事務は、公正、適正に行われているか。
- (4) 財産の取得・管理、物品出納事務は、適正に行われているか。
- (5) 補助金の交付は、補助金交付要綱に基づき適正に行われているか。

4 監査の結果

監査の対象とした財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理及び事務の執行についての指摘要望事項は次のとおりである。

なお、事務処理上の軽易な問題点については、その都度善処及び検討を指示し、指摘要望事項を除き、適正に処理されているものと認められた。

(共通する事項)

- 目まぐるしく変化する社会・経済情勢に的確に対応し、松前町を次の世代に誇りを持って引き継いで行くため、まちづくりの指針となる総合計画に基づき各種施策を全庁挙げて計画的に推進していただきたい。
- 令和2年4月1日から導入される内部統制制度は業務の効率化、合理化及びリスク管理を目的とするものであり、町は努力義務となっているが、町行政への住民の信頼を高めるため導入の検討をお願いしたい。
- 事務事業評価を最大限に活用し厳しい財政状況の中、業務の効率化と経費の節減に努めていただきたい。
- 未収金対策については、歳入の確保と町民負担の公平性・公正性の観点から、引き続き適正に取り組んでいただきたい。
- 時間外勤務については、一部の職場において半年間で、すでに200時間を超える職員がいる。業務の性質上やむを得ない場合もあるが、健康管理の観点からも一部の職員だけに時間外勤務が偏らないよう対応を検討いただきたい。
- 事務の多様化に対応するためには、職員一人ひとりのスキルの向上が大切であるため、研修内容について調査研究を行い必要に応じた各種研修を実施していただきたい。

(対象機関別事項)

- ◎ 監査対象機関 **総務課**
指摘要望事項 ふるさと納税寄附金については、寄附額が前年度実績を超え増加となっている。今後も寄附額の増額を図るようにしていただきたい。
人件費率については、他の自治体などと比較し、適正に管理をされたい。
- ◎ 監査対象機関 **財政課**
指摘要望事項 IT関係の事業費については、費用対効果をチェックし、常に検証していただきたい。
- ◎ 監査対象機関 **税務課**
指摘要望事項 町税等の徴収については滞納整理に努力をされている。納税者の公平感を確保するためにも、今後とも効果的な徴収に取り組まれない。
外部委託することにより業務の効率化が図られているが、今後とも一層の合理化を検討していただきたい。

- ◎ 監査対象機関 **福祉課及び所管保育所**
 指摘要望事項 子ども・子育て支援事業については、事業内容の周知を徹底し、利用者のニーズに応じた支援に努められたい。
 保育士については、慢性的な保育士不足の解消のため、他の自治体との賃金格差、臨時保育士の処遇等について検討していただきたい。
- ◎ 監査対象機関 **町民課**
 指摘要望事項 町花であるひまわり油を利用したひまわりオイルなど、商品化、事業化について検討されたい。
 今年度のコンビニの住民票等の発行件数は、10月末時点で283件となり、全体件数の2.29%であった。利便性、費用対効果を考え、全国の動向を見ながら継続案件として注視していただきたい。
- ◎ 監査対象機関 **保険課**
 指摘要望事項 特別会計の歳入歳出状況資料について、保険課と健康課の2課にまたがっている場合、全体を把握する観点から全体の金額が一目でわかるように資料の作成をお願いしたい。
- ◎ 監査対象機関 **健康課**
 指摘要望事項 健康づくり事業については、見直し、統合等を行い、参加者を増やし効果を上げる取組がなされている。今後も事業の効率化に努めていただきたい。
- ◎ 監査対象機関 **まちづくり課**
 指摘要望事項 公共下水道に接続することが可能な区域にある町営住宅については、公共下水道への接続を検討されたい。
- ◎ 監査対象機関 **産業課・農業委員会事務局**
 指摘要望事項 たわわ祭については、催し内容について十分検討し、マンネリ化がないよう努めていただきたい。
 地籍調査については、困難地域の調査に入るが、計画どおり調査実施をするよう努めていただきたい。
- ◎ 監査対象機関 **上下水道課**
 指摘要望事項 水道事業については、配水管等の老朽化による改修は、道路管理者が行なう道路改良、舗装と併せた工事の実施により経費削減を図り、計画的な整備を行っていただきたい。
 公共下水道事業については、策定された公共下水道整備構想（アクションプラン）に基づき、整備を進めていただきたい。

- ◎ 監査対象機関 **学校教育課及び所管小・中学校・幼稚園**
指摘要望事項 幼児教育・保育の無償化の影響で、園児が町立幼稚園から私立幼稚園や、保育時間が長く延長保育もある保育所に流れることを食い止める対策を講じていただきたい。

- ◎ 監査対象機関 **社会教育課**
指摘要望事項 特に指摘事項はなく、引き続き適正な事務処理に努められたい。

- ◎ 監査対象機関 **会計課**
指摘要望事項 特に指摘事項はなく、引き続き適正な公金管理に努められたい。

- ◎ 監査対象機関 **議会事務局・監査委員**
指摘要望事項 特に指摘事項はなく、引き続き適正な議会運営・監査に努められたい。

5 総評

少子高齢化・人口減少社会の進展に伴い扶助費や社会保障関係費、また松前中学校の改築等の老朽化した公共施設の整備費の増加が見込まれるが、限られた財源を有効に活用し、健全な財政運営に努めていただきたい。

歳入については、一般財源の大半を占める税収入は横ばいで推移している。大幅な町税収入の伸びを期待することは難しい状況にあるが、町税等の徴収率向上や受益者負担の適正化などを図り歳入の増に努めていただきたい。

歳出については、効果的・効率的な事業の実施を図るとともに、定例化している事業、負担金・補助金等について適正かどうかの見極めを厳しく行っていただきたい。

人事面等については、慢性的な時間外勤務は昨年度より改善されているように見える。しかし、一部の職場では時間外勤務に偏りがあることから、職員の健康管理にも留意していただきたい。

今後も厳しい財政状況が続くと予想されるが、最少の経費で最大の効果を挙げるといいう行財政運営を基本に、職員一人ひとりの更なる意識の向上と、なお一層の努力を期待するものである。

なお、官製談合の疑いが生じたことは残念であるが、課内のコミュニケーションを密にし、業務遂行状況などの把握に努め、不正が発生しない環境づくりに注力していただきたい。